



ふるさと東総

令和5年3月1日発行 No.22

銚子連絡道路の早期完成を目指して



銚子連絡道路整備促進を図るための要望活動

林幹雄衆議院議員（右から2人目）とともに豊田俊郎国土交通副大臣（右から3人目）に要望書を提出

編集・発行

東総地区広域市町村圏事務組合

〒289-2604

千葉県旭市高生 1 番地

（旭市役所海上庁舎 2 階）

電話：0479-85-8040

FAX：0479-85-8045

URL：http://www.tksj.jp/

▼QRコード



CONTENTS 目次

- 東総地区広域市町村圏事務組合管理者あいさつ…… 2
- 東総地区広域市町村圏事務組合の概要…………… 2
- 銚子連絡道路整備促進事業…………… 3
- 職員採用試験合同実施事業…………… 3
- 職員共同研修事業…………… 3
- ごみ処理広域化推進事業…………… 4

はじめに ～東総地区の一体的な発展を目指して～

昨年令和4年は、国際紛争やエネルギー供給の問題、急速な円安などの不安の一方で、サッカーワールドカップやメジャーリーグでの日本人スポーツ選手の活躍などもあり、国際的なニュースに一喜一憂することの多い一年でした。

その様な中、私たちの地元においては、銚子連絡道路に関して匝瑳市から旭市間の13キロメートルの区間の事業化が令和4年4月に決定されるという東総地区全体にとって明るい知らせがありました。

この決定は、既に工事の進んでいる横芝光町から匝瑳市間の5キロメートルの区間及び旭市から銚子市間の3キロの区間を繋いで、将来的には首都圏へのアクセスを容易にするものであり、東総地区の経済的、文化的な発展への展望が広がってまいりました。

また、地元の皆様のご理解とご協力によって令和3年度から処理業務を始めることができました広域ごみ処理施設「東総地区クリーンセンター」は、発生する熱を利用して発電した電力を施設で使用するとともに余剰電力を売電できる機能を有しております。世界的なエネルギー不足の中、省エネルギーや地球環境の保全といったSDGsの精神にもかなうものとして運用を進めています。

農水産物を主力とする地域産業及び風光明媚な観光資源という東総地区の持てる力を、当組合の所管する各種事業を以て更に盛り立てて、東総地区の三市による「チーム東総・オール東総」の精神で地域全体の発展に取り組んでまいりますので、銚子市、旭市、匝瑳市の住民の皆様にはご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。



東総地区広域市町村圏事務組合管理者(旭市長)

米本 弥一郎

東総地区広域市町村圏事務組合の概要

事務組合の構成

構成団体：銚子市、旭市、匝瑳市

圏域面積：316.17km²

圏域人口：157,216人

銚子市 面積：84.20km² 人口：58,431人

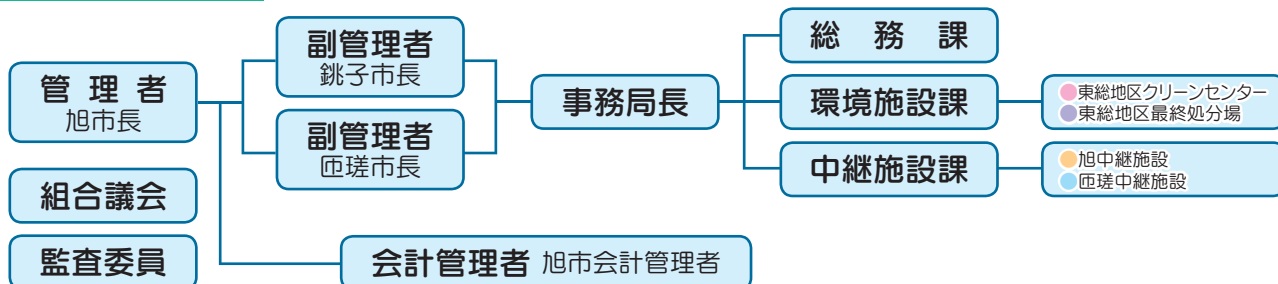
旭市 面積：130.45km² 人口：63,745人

匝瑳市 面積：101.52km² 人口：35,040人

【令和2年国勢調査より】



事務組合の組織



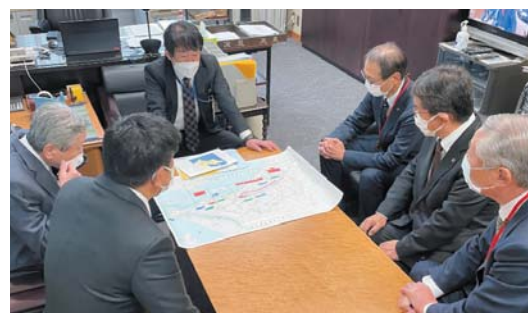
銚子連絡道路整備促進事業

■山武・東総地域広域幹線道路網整備促進期成同盟会

銚子連絡道路は、山武・東総地域の根幹となる交通基盤施設であり、山武市と銚子市を連絡する延長30kmの高規格道路です。本道路は、東京湾アクアラインや首都圏中央連絡自動車道（圏央道）など一体となって首都圏をはじめとする各地域との交流連携により、魅力ある個性豊かな地域づくりに貢献することが期待されます。

山武・東総地域広域幹線道路網整備促進期成同盟会は、令和4年11月28日、豊田俊郎国土交通副大臣、林幹雄衆議院議員をはじめとする衆・参国會議員、財務省、国土交通省及び関東地方整備局を訪問し、銚子連絡道路の早期完成に向けての要望活動を行いました。

現在、横芝光町から匝瑳市間（2期）の5kmについては、令和5年度の供用開始を目指し整備が進められ、旭市－銚子市間（八木拡幅）の旭市側3kmについては、部分開通を目指し事業が進められています。また、匝瑳市－旭市間（3期）の13kmについては、令和4年4月に事業化されるに至りました。



▲国土交通省訪問の様子（左：吉岡技監と面談 右：丹羽道路局長と面談）

職員採用試験合同実施事業

目的：構成市、圏域内一部事務組合の職員採用試験（第1次試験）を合同で実施し、経費の節減を図ります。（※）

実施日：令和4年9月18日（日）

試験会場：銚子市立銚子高等学校

参加団体：6団体（銚子市、旭市、匝瑳市、匝瑳市横芝光町消防組合、東総広域水道企業団、八匠水道企業団）

試験職種：11職種（一般行政職、技術職、保育士職、保健師職、消防職等）

応募者数：220人

受験者数：184人

※第2次試験以降の試験（面接等）は、各団体で行っています。



職員共同研修事業

目的：構成市、圏域内一部事務組合の職員として執務に必要な基礎的知識を習得するとともに指導力及び勤務能力の向上を図ります。

主な研修と対象となる職員

- ・新任職員研修：新規採用職員
- ・初級職員研修：在職期間4年以上
- ・中級職員研修：在職期間10年以上
- ・監督者研修：係長又は同等の職にある職員等

修了者数：259人



ごみ処理広域化推進事業

当組合では、銚子市、旭市及び匝瑳市から排出された、一般廃棄物（ごみ）を処理する施設の管理運営を行っています。処理にあたっては、ビン、缶、古紙等資源物をはじめ、ごみを燃焼させた際に残るスラグ（※）等を有効活用し、リサイクルの推進と最終処分量の削減に配慮するとともに、圏域内の廃棄物処理施設を東総地区クリーンセンター1か所に集約することで、ごみ処理経費の縮減を図っています。

※ごみ等を高温で溶融した際に生成されるガラス状の物質で、建設資材等さまざまな用途に再利用されます。

東総地区クリーンセンターなどでのごみの受け入れについて

一般の家庭から直接持ち込まれる粗大ごみなどについては、東総地区クリーンセンターで受け入れを行っているほか、旭市と匝瑳市にある中継施設でも受け入れています。なお、ごみを搬入する際には、ごみ処理手数料がかかるほか、運転免許証などの本人確認ができるものが必要となりますので持参してください。

各施設のご案内

●東総地区クリーンセンター

所在地：銚子市野尻町1678番地の1

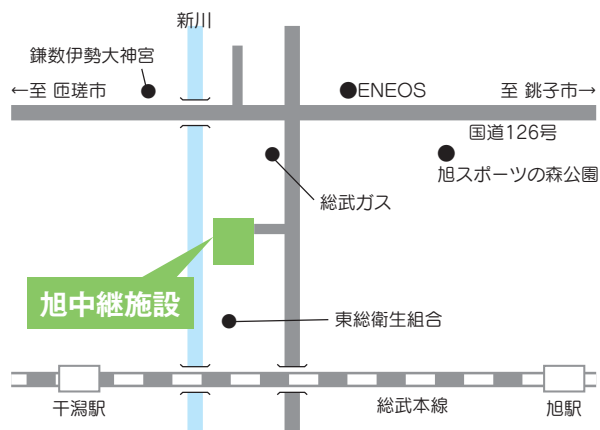
問合せ：0479-30-2311



●旭中継施設

所在地：旭市二の5938番地1

問合せ：0479-75-4702



●匝瑳中継施設

所在地：匝瑳市松山107番地

問合せ：0479-85-7110



ごみ処理手数料

一般家庭から排出されるごみで 自ら組合の施設に搬入した場合	10kgにつき 100円
事業所から排出されるごみで 自ら組合の施設に搬入した場合	10kgにつき 200円
小動物（犬猫等）の死体を自ら組合の 施設に搬入した場合（ペットに限る）	1頭につき 500円

施設の受入日時

受入日	月曜日～土曜日（祝日含む） ※年末年始（12/29～1/3は休み）
受入時間	午前8時30分～正午、午後1時～4時
※受け入れの際は、ごみの発生場所を確認するため、受付職員がごみの内容をお尋ねし、搬入者の本人確認を行いますので、運転免許証などを持参してください。	
※施設点検により受け入れできない期間もありますが、その際は関係市の広報紙等で事前にお知らせします。	

ステーション収集に関するお問い合わせについては、お住まいの市役所の環境担当課へご連絡ください。